

2

文献検索式

系統的文献検索は、下記の方法で行った。

(1) PUBMED で 1990 年 1 月 1 日より 2010 年 8 月 1 日まで

[適格基準]

- ・ Human
- ・ English or Japanese
- ・ All adult 19+ years
- ・ Clinical trial, Practical guideline, Meta-analysis
- ・ 薬物療法
- ・ 症状の程度と、治療効果の測定が明確であるもの

[除外基準]

- ・ 健常者、小児、動物を対象としたもの
- ・ 薬理学的研究
- ・ 症例報告

(2) Cochrane Pain, Palliative and Supportive Care Group

[<http://papas.cochrane.org/>]

コクランレビューの Pain, Palliative and Supportive Care Group によるレビューのうち、すでに発表されたもの

(3) Hand search

[緩和ケア主要雑誌]

Palliative Medicine, Journal of Pain and Symptom Management, Journal of Palliative Care, Journal of Palliative Medicine, Supportive Care in Cancer

[主要な癌関連雑誌]

Journal of Clinical Oncology, Cancer, British Journal of Cancer

[日本語文献]

医学中央雑誌で 1990 年より現在まで

1 酸素療法

● 呼吸困難を訴えているがん患者に、酸素吸入は有効か？

[臨床疑問 1] (P47)

低酸素血症があり、呼吸困難を訴えているがん患者に対して、酸素吸入は、プラセボ（空気吸入）と比較して呼吸困難を緩和させるか？

[臨床疑問 2] (P49)

低酸素血症がなく、呼吸困難を訴えているがん患者に対して、酸素吸入は、プラセボ（空気吸入）と比較して呼吸困難を緩和させるか？

#1 neoplasms OR neoplasm* OR cancer OR cancers OR malignan* OR metastati* OR metastas*

#2 dyspnea OR breathlessness OR dyspnoea OR increased work of breathing OR polypnea
OR respiratory distress OR respiratory distress syndrome OR shortness of Breath OR tachypnea
OR tachypnoea

#3 oxygen OR air

#1 AND #2 AND #3

Limits : Humans, Clinical Trial Meta-Analysis, Practice Guideline, Randomized Controlled Trial, English, Japanese, All Adult : 19+ years

該当した 38 編の論文のうち、基準にあてはまる 10 編の論文を検討した。

2 薬物療法

1 モルヒネ

● 呼吸困難を訴えているがん患者に、モルヒネは有効か？

【臨床疑問 3】 (P52)

呼吸困難を訴えているがん患者に対して、モルヒネの全身投与は、プラセボと比較して呼吸困難を緩和させるか？

【臨床疑問 4】 (P54)

呼吸困難を訴えているがん患者に対して、モルヒネの吸入投与は、プラセボと比較して呼吸困難を緩和させるか？

#3 morphine OR morphine* OR opioid*

#1 AND #2 AND #3

Limits : Humans, Clinical Trial, Meta-Analysis, Practice Guideline, Randomized Controlled Trial, English, Japanese, All Adult : 19+ years

該当した 31 編の論文のうち、基準にあてはまる 5 編の論文を検討した。1 編は抄録が英語だが、本文がフランス語であったため除外した。

2 モルヒネ以外のオピオイド

● 呼吸困難を訴えているがん患者に、モルヒネ以外のオピオイド（コデイン、オキシコドン、フェンタニル）は有効か？

【臨床疑問 5】 (P57)

呼吸困難を訴えているがん患者に対して、コデインの全身投与は、プラセボと比較して呼吸困難を緩和させるか？

【臨床疑問 6】 (P58)

呼吸困難を訴えているがん患者に対して、オキシコドン・フェンタニルの全身投与は、プラセボと比較して呼吸困難を緩和させるか？

【臨床疑問 7】 (P59)

呼吸困難を訴えているがん患者に対して、フェンタニルの吸入投与は、プラセボと比較して呼吸困難を緩和させるか？

#3 fentanyl OR fentanyl* OR oxycodone OR codeine OR codeine*

#1 AND #2 AND #3

Limits : Humans, Clinical Trial, Meta-Analysis, Practice Guideline, Randomized Controlled Trial, English, Japanese, All Adult : 19+ years

該当した 2 編の論文のうち、基準にあてはまる 1 編の論文を得た。

さらに、#2 AND #3 で再検索を行い、非がん疾患を含む、19 編の論文を得た。このうち基準にあてはまる 3 編の論文を検討した。

3 コルチコステロイド

● 呼吸困難を訴えているがん患者に、コルチコステロイドの全身投与は有効か？

[臨床疑問 8] (P61)

呼吸困難を訴えているがん患者に対して、コルチコステロイドの全身投与は、プラセボと比較して呼吸困難を緩和させるか？

#3 steroid* OR corticosteroid*

#1 AND #2 AND #3

Limits : Humans, Clinical Trial, Meta-Analysis, Practice Guideline, Randomized Controlled Trial, English, Japanese, All Adult : 19+ years

該当した20編の論文のうち、基準にあてはまる論文は得られなかった。

Hand search で臨床疑問に関連する2編の論文を検討した。

4 ベンゾジアゼピン系薬

● 呼吸困難を訴えているがん患者に、ベンゾジアゼピン系薬は有効か？

[臨床疑問 9] (P63)

呼吸困難を訴えているがん患者に対して、ベンゾジアゼピン系薬の単独投与は、プラセボと比較して呼吸困難を緩和させるか？

[臨床疑問 10] (P64)

呼吸困難を訴えているがん患者に対して、ベンゾジアゼピン系薬とモルヒネの併用は、モルヒネ単独投与と比較して呼吸困難を緩和させるか？

#3 benzodiazepine OR benzodiazepine* OR benzodiazepinone OR benzodiazepinone*

#1 AND #2 AND #3

Limits : Humans, Clinical Trial, Meta-Analysis, Practice Guideline, Randomized Controlled Trial, English, Japanese, All Adult : 19+ years

該当した6編の論文のうち、基準にあてはまる3編の論文を検討した。

5 フロセミド吸入

● 呼吸困難を訴えているがん患者に、フロセミドの吸入投与は有効か？

[臨床疑問 11] (P67)

呼吸困難を訴えているがん患者に対して、フロセミドの吸入投与は、プラセボと比較して呼吸困難を緩和させるか？

#3 furosemide

#1 AND #2 AND #3

Limits : Humans, Clinical Trial, Meta-Analysis, Practice Guideline, Randomized Controlled Trial, English, Japanese, All Adult : 19+ years

該当した2編の論文のうち、基準にあてはまる2編の論文を検討した。

(新城拓也)